

(一財)河川情報センターでは、河川及び流域に関する情報の収集・分析・利活用等に関する先端技術の研究開発を促し、水災害による被害軽減や危機管理ならびに河川の適正な管理及び利用の増進に資することを目的として、優れた研究開発に対し助成を行っています。

今年は令和5～6年に採択された研究課題について、3名の研究代表者の方々から成果を報告いただきますので、ご興味・ご関心のある方はぜひご参加ください。

開催日時：令和8年7月17日（金） 14:30～16:30

開催方法：ZOOMによるオンライン開催

参加費用：無料



浅野 友子 博士（農学）

東京大学大学院農学生命科学研究科 講師

過去の豪雨記録の再検討による山地流域の洪水調節機能解明

発表者 (五十音順)

及び**研究課題**



小倉 拓郎 博士（環境学）

一橋大学大学院社会学研究科 講師

Eco DRRデジタルデータベースを利用した水害伝統知の教育普及



越山 健治 博士（工学）

関西大学 社会安全学部 教授

大規模水害復興による土地利用・土地所有構造の変化

申込方法：当センターホームページ (www.river.or.jp) に掲載

申込〆切：令和8年7月15日（水）

※本報告会はCPD対象ではありません



【お問い合わせ先】

一般財団法人河川情報センター 企画・調整部 研究助成事務局
〒102-8474 東京都千代田区麹町1-3 ニッセイ半蔵門ビル
TEL：03-3239-3221 FAX 03-3239-8174
E-mail: josei@river.or.jp